

アプリの使いかた

つづく…

こんなことができます

- **冷蔵庫に入っている食材のリスト、買い物リスト作成機能**
 - スマートスピーカーと連携させると、音声で登録することができます。
- **みまもり機能**
 - 設定した時間帯の扉開閉に応じてお知らせします。
 - 冷蔵庫の周辺温度が 30℃と 35℃を超えるとお知らせします。
- **離れた場所から冷蔵庫の操作**
 - 節電設定、冷却機能などの設定、給水タンクの水切れなどの状態を確認することができます。
- **ユーザーサポート機能**
 - エラー発生時にプッシュ通知を受け取ることができます。
 - 通知を受けた後、スマートフォン上で修理点検の依頼まで行うことができます。
(保証の状況などによりできない場合もあります)
- **かつてにエコ機能**
 - ユーザーの生活パターンに合わせてかしこくエコ・予冷運転をする AI 制御を行います。
- **給水タンクの水切れ、製氷完了のお知らせ機能 (※)**
 - 給水タンクの水が少なくなったときや氷ができたときにお知らせします。
※空の給水タンクに水を入れたあとの製氷完了など、お客様の使いかたに応じて適時お知らせします。

詳細は [38 ページ](#)

アプリご使用に必要なもの

- スマートフォン (Android、iPhone)** …… タブレットは動作保証外です。
- 専用アプリ (無料)** …… スマートフォンから冷蔵庫を操作するために必要です。 [インストール方法 10 ページ](#)
- インターネット環境** …… インターネット回線とプロバイダ契約が必要です。
- 無線 LAN ルーター** …… 冷蔵庫をインターネット回線に接続します。

※冷蔵庫との接続は 2.4GHz 帯 (IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n) を使用します。

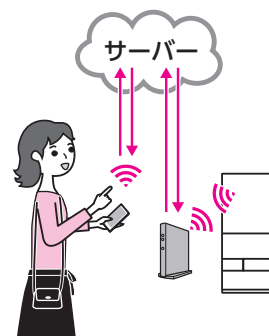
お願い

- セキュリティ対策のため、必ず、暗号化方式 WPA2 または WPA (いずれも TKIP または AES) に対応した機器をお使いください。推奨：WPA2 (AES)
- 無線 LAN ルーターの設定については取扱説明書をご覧ください。

無線 LAN の仕様、著作権など

- Amazon、Echo、Alexa および関連するすべてのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- Android および Google Play は Google LLC. の商標または登録商標です。
- iPhone は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
- “WPA™”、“WPA2™” は “Wi-Fi Alliance®” の登録商標です。
- 本文中では、™、® マークは一部記載していません。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

- 規格：IEEE802.11b/g/n
- 周波数：2.4GHz 帯
- 暗号化方式：WPA™ / WPA2™
- WPS バージョン：Version 2.0



アプリの使いかた…つづき

1 アプリのインストール

1. Android の場合 → 「Play ストア」 を起動する
iPhone の場合 → 「App Store」 を起動する
2. アイオー ライフ **IoLIFE**  で検索する
3. 「IoLIFE」 を選び、インストールする

2 ユーザー登録

1. 「IoLIFE」 を起動する

画面上の「新規登録」をタップし、画面の指示に従い、ユーザー登録を行います。

登録には

- メールアドレス
 - パスワード
- が必要です。

2. 「IoLIFE」 にログインする

右のトップ画面が表示されます。



3 冷蔵庫との接続

・接続には冷蔵庫側の操作が途中必要になります。

●冷蔵庫と接続する前に…

無線 LAN ルーターが 2.4GHz 帯に対応していることをご確認ください。

アプリ利用者と冷蔵庫使用者が異なる場合は、本アプリの内容を使用者に伝えた上で、アプリをご利用ください。

●二人以上で同じ冷蔵庫に接続する場合は…

「IoLIFE」 → 「よくあるご質問」項目内の「二人以上で同じ冷蔵庫に接続したい」をお読みください。

1. スマートフォンと

無線 LAN ルーターを接続する (2.4GHz)

すでに接続されている場合は、必要ありません。



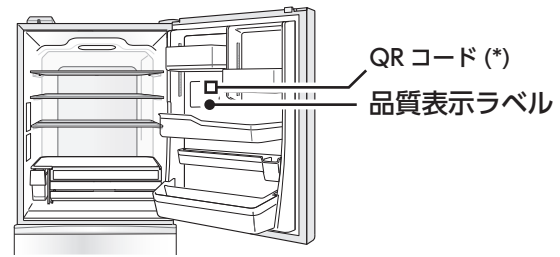
2. 右のトップ画面の「+」をタッチして、冷蔵庫の 新規登録を開始する

家電の選択画面では、「冷蔵庫」を選択してください。



つづく...

3. QRコードをスキャンする画面では、ボタンをタッチしてカメラを起動させ、冷蔵室扉にある品質表示ラベルの QR コード (*) を読み取る



(*)QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。

4. 画面の指示に従い、無線 LAN ルーターと冷蔵庫の接続を行う

「簡単接続」の場合、2分以内に完了してください。

※ご利用の無線 LAN ルーターにプッシュボタン(「簡単接続」用のボタン)がない場合は、「手動接続」になります。

5. 接続完了の画面が表示されたら、「次へ」をタッチして、ユーザー情報 (任意) を入力する

お知らせ

- 無線 LAN の周波数や規格により接続できない場合があります。
- 冷蔵庫との接続は 2.4GHz 帯 (IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n) を使用します。

6. 右の画面のように が表示されたら
冷蔵庫の登録が完了
アプリを使用できます。



お知らせ ●この取扱説明書に使用しているアプリ画面は予告なく変更することがあります。

アプリの機能については、「IoLIFE アプリ」をご覧ください。

→ <https://www.toshiba-lifestyle.com/jp/living/iolife/app/>



接続等については、下記お客様サポートのホームページをご覧ください。

<https://www.toshiba-lifestyle.com/jp/support/>

→「冷蔵庫」をクリック→「よくあるご質問 Q&A」をクリック



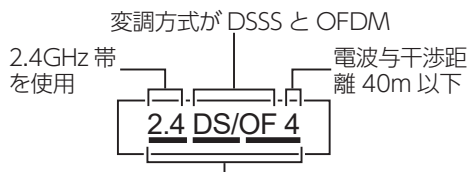
アプリの使いかた…つづき

無線 LAN 使用上のお願い

■ 使用周波数帯

無線 LAN は 2.4GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

■ 本製品が使用している無線の仕様



2.4GHz ~ 2.4835GHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

■ 機器認定

本機は、電波法に基づく工事設計認証を受けた無線設備を内蔵していますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為を行うことは、電波法で禁止されています。

- 分解/改造する。
- 内蔵無線設備の適合表示を消す。

■ 使用期限

使用に当たり、以下の制限がありますので、あらかじめご了承ください。

制限をお守りいただけなかった場合、および無線 LAN の使用または使用不能から生じる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- 日本国内でのみ使用できます。
- 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。

無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク (SSID ※) が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。

- 磁場、静電気、電波障害が発生する場所で使用しないでください。

次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなる場合があります。

- ・電子レンジ
- ・他の無線 LAN 機器
- ・その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器 (デジタルコードレス電話機、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)
- ・電波が反射しやすい金属物など

※無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

【本機の SSID について】

- ・SSID : Toshiba_ca_xxxx
- ・パスワード : 12345678
- ※「xxxx」は機器固有の番号です。

■ セキュリティ対策

- 無線 LAN で電波を使ってデータを送受信するため、不正なアクセスを受けるおそれがあります。データの安全を確保するため、セキュリティ対策を行ってください。

セキュリティ対策を実施せず問題が発生した場合、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

- 無線 LAN ルーターのパスワードは、8 文字以上、63 文字以下に設定し、定期的に変更することをおすすめします。

■ ファームウェアについて

- 本機は、インターネットを通じて当社のファームウェアアップデートサーバーに接続し、自身のファームウェアを自動で最新版に更新する機能を持っています。更新中は無線通信が一時中断されるため、通信が途切れたり、速度が遅くなる場合があります。
- ファームウェアの解析、改造は行わないでください。

無線 LAN 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。また、電気通信事業者の電気通信回線設備に直接接続して使用できません。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、東芝生活家電ご相談センター [44 ページ](#) にご連絡いただき、混信回避のための処置など (例えば、パーティションの設置など) についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、東芝生活家電ご相談センター [44 ページ](#) へお問い合わせください。